



関中央ロータリークラブ

2016-2017 WEEKLY REPORT



例会日 毎週木曜日 18時30分

例会場 関観光ホテル（関市池尻91-2）

事務局 関市西本郷5-2-53 TEL0575-24-7332 FAX0575-23-5278

会長：石原 妙生 **副会長**：川村 紳一 **幹事**：波多野 篤志 **クラブ会報委員長**：吉田 和也

2016~2017年
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

ロータリーで何か発見を！

2016~2017年度 関中央RC会長テーマ

四つのテスト
・ 真実かどうか
・ みんなに公平か
・ 好意と友好を深めるか
・ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1868回例会 2016年8月14日（日）

早朝例会(花火大会後の清掃) / 担当 社会奉仕委員会

前例会の記録

第1867回 2016年8月4日（木）

C. A 新年度活動方針/担当 会長・幹事

*国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

*会長あいさつ 石原妙生会長

本日8月4日は「ビアホールの日」であり、この時期にぴったりです。

1899年（明治32年）の8月4日に現在の銀座八丁目に「恵比寿ビアホール」がオープンしました。

（株）サッポロライオンが創業100周年記念に制定した日だそうです。

建物規模は35坪（約120㎡位）でイスやテーブルはビールの樽材でつくられ、酒器はガラス製のジョッキを使用した当時としてはモダンな建物で、当時の日本の三大建築家の一人と言われた「妻木頼黄（つまきよりなか）」氏が設計したものです。その妻木さんの代表的な建物は日本橋や（旧横浜正金銀行）現、神奈川県立博物館など今でも残っており使われています。

当のビアホールは大変繁盛し、一日で平均800人にも



達したそうで、価格は500mmLが10銭で売られたそうで、ちなみにコーヒーは一杯1~2銭だったそうです。

さて今年もあと10日もすると盆になります。盆という忘れてはいけない戦争関連の事が話題になります。映画もその一つです。

私は昨年・一昨年と戦争に関連する内容の映画を見たので、少し紹介をしたいと思います。昨年は「母と暮せば」という長崎が舞台のもので永遠のマドンナの吉永小百合主演の映画です。原爆で突然息子を亡くし、3年後に死んだはずの息子が突然現れ奇妙だけど幸せな時間を過ごすというもので、あまりにも突然の死で本人も母も心の整理が着かない情感を表現したものだと思います。

一昨年見たのが「日本のいちばん長い日」という映画です。1945年8月15日の終戦の直前に起こったクーデターの話で、ポツダム宣言に反発した若きエリート集団の陸軍将校たちが起こした宮城（きゅうじょう）事件の事です。

国民を戦争に巻き込んだ後悔から、降伏という重い決意をされる昭和天皇の姿や、不滅を信じた日本陸軍の将校の純粹すぎる正義など、見どころが沢山ありま

した。恥ずかしながらこの内容を知らなかった私には、戦争のことを学ぶことが出来、良かったと思っています。

又、ロータリークラブは第二次世界大戦が始まり、1940年（昭和15年）に国際ロータリーを脱会し、クラブが解散となります。

ただ、名前を変えてクラブを継続した17のクラブは、1949年（昭和24年）に復帰するまで、例会を休むことなく続けたということです。

そんな困難な状況でも続けた「ロータリーの魅力」とは何か考えてみたいものです。

明日から始まるリオのオリンピックでの日本選手の活躍を期待したいです。

*ロータリー情報委員会

伊佐地金嗣委員長



[基本方針]

全会員に対しロータリーについての知識の提供と普及に努め、理解を促すと共に、新会員に対してロータリーの正しい理解と会員の責務の理解に努める。

[事業計画]

1.入会候補者には、入会前にオリエンテーションを行い、ロータリーの責務、クラブの組織、運営等基礎的情報を提供し理解を促す。

2.入会された新入会員に、ロータリー入門書を贈呈する。

3.クラブ内規の定めにより、IGMを年次開催表により年4回開催し、会員相互の友情を深めると共にロータリー情報の広報と理解に資することとする。尚、開催計画表に定めた開催月のIGMに都合により出席出来ない場合は適宜交替の依頼をしていただくこととします。

IGMは、普段言えないことなどを少人数で意見を交換する大切な場ではないかと思えます。今年度も第1回目は終わっておりますが、色々な意見が出ましたのでそういった意見が、今後反映されていくのではないかと思います。こうした計画を作りましたので、IGMで討議をし、親睦を深めていただければ幸いです。

*国際青少年交換委員会

前田仁夫委員長



7月に2017～2018年の夏期派遣学生募集の案内を出させていただきました。関中央RCでも会員の高齢化や減少などで今までのように活発にできなくなってきているように感じております。

過去においては、関中央RCは交換学生の派遣では36名、受入れは38名と2630地区でも交換学生については上位のクラスでございましたが、2004年～2009年の5年間で2013年から2016年の3年間、計8年間は全く交換学生の受け入れ、派遣はございません。

私自身のことを申し上げますと、娘も1987年4月から1年間オーストラリアのベリーに行きまして、人間的にも、精神的にも行動力も非常に成長させていただいたように思っております。子弟、お孫さんで対象の方がおられましたら、ぜひ行っていただきたいと思っております。

*米山記念奨学委員会

小澤重忠委員長



委員長を担当させていただきます。

委員は誰もおられません。私一人の委員会です。委員は会員皆さん全員

と思っております。どうぞ宜しくお願いします。

基本方針ならびに事業計画は年次運営計画書の39ページに表記しておりますが、米山記念奨学事業を理解していただき、奨学金制度への協力と支援をお願いし、具体的には寄付金の協力をお願いいたします。当クラブには、米山財団へ第10回米山功労者メジャードナーとして前田仁夫さん、米山功労者に広瀬恒行さん、米山功労法人として喜久生明男さんが大きな協力をされております。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会には日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給して支援する民間の奨学団体です。

8月18日(木)当クラブの例会に地区の米山記念奨学部門委員長後藤博美様(岐阜サンリバーRC)をお招きし、米山記念奨学の卓話をお願いし、勉強させていただくことにしております。ご理解とご協力をお願いし

て当委員会のご報告と致します。

*親睦活動委員会

高井良祐委員長



[基本方針]

会員及び会員家族の親睦と友情を深めるため、楽しい例会の運営に努める

とともに、親睦交流事業に多くの皆様に参加していただけるよう企画・推進いたします。

[事業計画]

会員相互の親睦と友情を深めるため、例会場でのお世話をします。具体的には、通常総会懇親会、クリスマス例会、クラブ創立記念例会、結婚記念例会、夫人誕生日のお祝い、同好会の活動サポートなどです。

いろいろ相談して楽しい企画をしようと思っております。みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

*クラブ会報委員会

吉田和也委員長



[基本方針]

会報を作成し会員に情報をメールで提供する。会員相互の親睦を深められる会報制作に努める。

[事業計画]

1. 効率の良い会報の作成方法を検討します。
2. 色々な会報を参考にし、紙面の創意工夫に努めます。
3. 速やかな情報提供を心掛けます。

会報をスムーズに作成するため、できましたら卓話担当委員の方は卓話者に卓話内容を原稿にして、用意して頂くようお願いして頂きたいと思っております。会員卓話も同様に原稿を用意して頂きたいと思っております。紙面の都合上お話の内容を全て掲載させていただくことはできないかとは思いますがご了承ください。

*ニコボックス委員会

佐藤忍委員長



[基本方針]

会員及びお客様の喜びや感謝の気持ち、時には会員の情報など気軽に投函していただき、和やかな例会の雰囲気作りに努める。

[事業計画]

1. 会員が気軽に気持ち良く投函出来る雰囲気作りに努力する。

2. 投函会員の気持ちになってこころをこめて披露する。
3. 投函受け付け、披露は委員交替で行う。
4. 持ち出し例会でのニコボックスの開設は、随時行う。
5. 最多投函会員には、感謝の気持ちをこめて記念品を贈る。

皆様方には毎回ご投函いただいておりますが、投函理由はほとんどが白紙でございます。些細なことでも結構でございますから、書いていただくとニコボックスの意味が更に向上するのではないかと思いますのでご協力をよろしくお願いいたします。

*プログラム委員会

波多野篤志委員長



基本方針は年次計画書に書いてあるように会員にとって楽しい例会になる様なプログラムにすることということでがんばっていきたく思っておりますのでよろしくお願いいたします。

事業計画の中で一番重点的に考えているのが、会員同士の理解を深めるため会員卓話を多くしていきたいと思っております。なかなか一人ひとりに卓話で話していただく機会がありませんので、その機会を増やしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

プログラムの中で今年度は新しく特別役員会を年4回予定させていただいております。理事・役員会が例会の後ですと慌ただしく、活発な意見が出ないという意見がありましたので、特別役員会で問題点などしっかり話し合い、いいクラブにしていきたいと思っております。

*40周年記念実行委員会

川上勉委員長



去年の担当例会でお話しさせていただいたとおりです。10年に一度の大きなイベントです。広報・渉外・記念誌部門、記念事業、式典・祝賀(会場)部門の各委員長が方針を決められて着々と進んでおります。7月には関市内の各小学校、幼稚園、保育園に「森に帰ったクジラ」の本を配布しました。先週、岐阜新聞社を訪ね、新聞に掲載していただきました。これをもって教育委員会にも

お願いしたいと思っております。また改めてもう一度新聞に出して頂くようにもお願いしてあります。みなさんのご協力をよろしくお願い致します。

***出席委員会**

会員数29名、本日の出席19名です。

***ニコボックス委員会**

・会長・副会長・幹事

本日は最後のC. アssenブリー 各委員会の活動方針です。各委員長様よろしく申し上げます。

・小澤重忠君

C. アssenブリーで新年度活動方針発表の担当委員長の皆さん ご苦労さまです。

・土屋敏幸君

虎屋さんのお菓子ありがとうございました。

19名のご投函ありがとうございました。

***幹事報告**

・訃報報告 当地区パストガバナー岩崎次郎様(津北RC)がご逝去されました。(享年99歳)

謹んでご冥福をお祈り申し上げるとともにご報告させていただきます。

・不破ロータリークラブ、不破の関ロータリークラブが7月1日をもって合併され、不破ロータリークラブになりましたのでご報告させていただきます。

・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第1869回 2016年8月18日(木)

卓 話 米山記念奨学部門委員長

後藤博美様(岐阜サンリバーRC)

テーマ「米山記念奨学について」

担当：米山記念奨学委員会